

2020年7月2日

各 位

会 社 名 K u d a n 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 大 野 智 弘
(コード番号 4425 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 飯 塚 健
(T E L . 0 3 - 4 4 0 5 - 1 3 2 5)

第2回クロージングの完了による Artisense 社のグループ会社化のお知らせ

当社は、2020年1月27日付「独ミュンヘン工科大学発コンピュータビジョン企業 Artisense Corporation の子会社化に向けた株式取得及び第三者割当による新株式発行に係る発行登録に関するお知らせ」と題する当社プレスリリースに記載のとおり、Artisense グループの持株会社である Artisense Corporation (本社：米国カリフォルニア州、CEO：Andrej Kulikov、以下、「アーティセンス社」といいます。)の完全子会社化を目的とした株式の段階的な取得を予定しており、2020年1月29日の1段階目の一部株式(発行済株式総数の12.0%)の取得に続き、7月1日、2段階目の株式取得としてアーティセンス社の普通株式合計2,686,996株及び優先株式合計3,239,312株(発行済株式総数の26.0%)を3.9百万ユーロで取得いたしましたので(以下「本株式取得」といいます。)、下記のとおりお知らせいたします。

記

本株式取得の結果、当社はアーティセンス社の発行済株式総数の38.0%を所有することとなったため、アーティセンス社を関連会社として当社グループ会社とする運びとなりました。

今後、当社とアーティセンス社は、2020年5月18日付「KudanとArtisense社による業務提携契約の締結に関するお知らせ」と題する当社プレスリリースにおいてお知らせした業務提携契約に基づき、また、グループ会社として一体となり、共同研究開発・共同事業開発を含む事業統合を推進してまいります。具体的には、共同研究開発においては、当社が有する間接法SLAMやLiDAR SLAM、アーティセンス社が次世代技術として独自に有する直接法SLAMや深層学習技術など、互いが得意とする技術を相互補完的に融合することによるブレイクスルーを達成し、理論的に考えられる最も高性能なアルゴリズムとなる独自のGrandSLAMの開発・実用化を目指すとともに、共同事業開発においては、両社が築いてきたグローバル拠点や販売チャンネル等の経営資源を相互に活用し、それぞれの顧客に対して最適なサービスを提供することを可能とする事業開発体制の構築を実現いたします。

以 上